

法人単位事業活動計算書

(自) 平成 29年 4月 1日 (至) 平成 30年 3月 31日

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収	就労支援事業収益	7,163,221	5,755,044	1,408,177
		障害福祉サービス等事業収益	68,892,796	63,990,121	4,902,675
		経常経費寄附金収益	60,000	10,000	50,000
		サービス活動収益計(1)	76,116,017	69,755,165	6,360,852
	費	人件費	51,024,080	49,022,230	2,001,850
		事業費	858,648	844,434	14,214
		事務費	4,351,267	4,761,134	△409,867
		就労支援事業費用	7,213,440	5,811,897	1,401,543
		減価償却費	5,305,754	5,495,887	△190,133
		国庫補助金等特別積立金取崩額	△2,913,130	△3,121,472	208,342
	サービス活動費用計(2)	65,840,059	62,814,110	3,025,949	
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	10,275,958	6,941,055	3,334,903	
サービス活動外増減の部	収	受取利息配当金収益	600	722	△122
		その他のサービス活動外収益	317,728	148,730	168,998
		サービス活動外収益計(4)	318,328	149,452	168,876
	費	支払利息	112,200	130,900	△18,700
		サービス活動外費用計(5)	112,200	130,900	△18,700
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	206,128	18,552	187,576	
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	10,482,086	6,959,607	3,522,479	
特別増減の部	収	施設整備等補助金収益	0	1,421,000	△1,421,000
		特別収益計(8)	0	1,421,000	△1,421,000
	費	国庫補助金等特別積立金積立額	0	1,421,000	△1,421,000
		特別費用計(9)	0	1,421,000	△1,421,000
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	0	0	0	
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	10,482,086	6,959,607	3,522,479	
繰越活動増減差額の部		前期繰越活動増減差額(12)	39,752,236	32,792,629	6,959,607
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	50,234,322	39,752,236	10,482,086
		基本金取崩額(14)	0	0	0
		その他の積立金取崩額(15)	0	0	0
		その他の積立金積立額(16)	0	0	0
		次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	50,234,322	39,752,236	10,482,086